

## 第16回先進内視鏡治療研究会（J-CASE） 開催のご挨拶

この度、第16回先進内視鏡治療研究会の当番世話人を担当させていただくことになりました。最先端の内視鏡治療を扱う本研究会を開催できることを大変光栄に感じております。本研究会は2007年に NOTES 研究会として発足し、第8回より先進内視鏡治療研究会と名称を変更し、外科に限らず内科も含めて、新しい治療内視鏡の開発と発展を目的として開催されてきました。



今回のテーマは“先進内視鏡治療への飽くなき挑戦（Mission impossible in interventional Endoscopy）”としました。NOTES からはじまり、LECS、POEM、内視鏡的消化管全層切除術や最新の縫合術など先進的な内視鏡手技の開発や臨床応用が進んできています。一方、これまでの手技を異なる疾患に応用する、たとえば、ESD を瘤ではなく、良性の逆流性食道炎治療に応用するといったいわゆる治療の re-positioning も重要な課題の一つです。特別講演では、最新の内視鏡治療とともに治療の re-positioning も含めてご講演いただく予定です。また、主題の一つとして、“消化管疾患に対する低侵襲治療の展望”を取り上げ、各領域から最新のデータをご発表していただきます。一般演題では、新しい取り組みや基礎から臨床へどのように進んでいるかなど幅広い演題が集まりました。会員の皆様方とともに日本の内視鏡治療の発展を目指して飽くなき挑戦をしていきたいと思います。

今回は、コロナ感染も5類感染症に引き下げられたこともあり、久々に対面で熱い議論を交わしていただこうと思い、現地参加のみとさせていただきました。JDDW 中の11月4日（土）14時30分から開催の予定でございます。皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

第 16 回先進内視鏡治療研究会（J-CASE）  
当番世話人 樋口 和秀  
(大阪医科大学 先端医療開発学講座)

## 開催概要

### 第16回先進内視鏡治療研究会（J-CASE）

テーマ：先進内視鏡治療への飽くなき挑戦

(Mission impossible in interventional Endoscopy)

会期：2023年11月4日（土）

会場：アリストンホテル神戸 5階 カスティーリア

〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-1 TEL：078-303-5555

当番世話人：樋口 和秀（大阪医科大学 先端医療開発学講座）

第16回研究会先進内視鏡治療研究会（J-CASE）事務局：

大阪医科大学病院 消化器内視鏡センター

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7

### ご参加の皆様へ

第16回先進内視鏡治療研究会（J-CASE）は会場開催のみとなります。ライブ開催やオンラインデマンド配信は行いませんのでご注意ください。

ご来場の際は公共交通機関をご利用いただきますようお願い申し上げます。（駐車券の発行はございません。）

### 【参加登録方法】

13：45より参加受付を開始いたします。

参加費は3,000円です。（現金のみ）

<会場> アリストンホテル神戸 5階 カスティーリア

- ・参加費をお支払いの上、参加証（ネームカード）をお受け取りください。参加証は領収証兼用になっております。参加証には所属・氏名を必ずご記入の上、会場内では必ずご着用ください。なお、参加証は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

### 【携帯電話・録音・録画・撮影】

会場内では、携帯電話の電源を切るか、マナーモードに設定をお願いします。また、録音、録画及び写真撮影は固くお断りいたします。

### 【座長へのご案内】

- 1) 担当セッション開始時間の15分前までに、会場内右手前方の次座長席に着席ください。
- 2) 各セッションの進行は座長に一任いたします。限られた時間内で発表が円滑に進むよう、時間厳守にてお願ひいたします。

パネルディスカッション 発表6分、質疑応答2分、総合討論 無

一般演題 発表5分、質疑応答2分

### 【演者へのご案内】

- 1) ご発表セッション開始時刻の30分前までに、データ受付、接続チェックを済ませてください。参加登録にて参加費をお支払いの上、演者であることをお申し出ください。PC受付にご案内いたします。なお、PC受付ではデータの修正はできません。
- 2) Windowsで作成したご発表データは、原則としてUSBフラッシュメモリーで提出をお願いいたします。バックアップ用としてPC本体をご持参いただければ万全です。フォントは文字化けを防ぐため、Windows版Microsoft PowerPointに標準搭載されたものをご使用ください。動画がある場合はご自身のPCをご持参ください。
- 3) Macでデータを作成された場合は、ご自身のPCを持参された場合のみの受付とさせていただきます。
- 4) PC本体でご発表の際、会場内での接続端子はVGA端子(Mini D-sub 15pin)もしくはHDMI端子の接続です。変換コネクタが必要な機種をご使用の場合は、ご自身で必ずご持参ください。ACアダプタをご自身で必ずご持参ください。
- 5) 学会当日に使用する機材のスペックは以下となっております。

OS : Windows 10

プロジェクター解像度 : 1920 × 1080ドット (画面比率16:9)

発表者ツール機能の使用はお控えください。

- 6) ご発表に際しては必ず倫理的配慮をお願い申し上げます。

・COIの有無に関して、PowerPoint上で開示をお願いします。

- 7) 演者は前の演者の口演開始後、速やかに次演者席に着いてお待ちください。

#### <発表時間>

会の円滑な運営のため、ご発表のお時間は厳守いただきますようお願いします。

パネルディスカッション 発表6分、質疑応答2分、総合討論 無

一般演題 発表5分、質疑応答2分

## 交通案内

アリストンホテル神戸  
〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-1  
TEL 078-303-5555



「三宮」駅からポートライナー「みなとじま」駅で下車、「みなとじま」駅から徒歩約5分  
「神戸空港」駅からポートライナー「市民広場」駅で下車、「市民広場」駅から徒歩約5分

## 第 16 回先進内視鏡治療研究会 (J-CASE)

### プログラム

2023 年 11 月 4 日 (土) 14:30 ~ 17:30

アリストンホテル神戸 5F カスティーリア

「先進内視鏡治療への飽くなき挑戦」

～ Mission impossible in interventional Endoscopy ～

14:30~14:35

#### ■ 代表世話人 挨拶

代表世話人：昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋

14:35~14:40

#### ■ 開会挨拶

当番世話人：大阪医科大学 先端医療開発学講座 樋口 和秀

14:40~14:50

#### ■ 令和 4 年度研究助成課題報告

座長：大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学 土岐祐一郎

① 「立位内視鏡システムの開発を目指した基礎的研究（生体ブタ食道 ESD モデル）」

慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門 加藤 元彦

② 「内視鏡的胃壁全層切除術における縫合法別縫合線の組織学的修復像の比較検討」

香川大学医学部附属病院 消化器内科 西山 典子

14:50~14:55

#### ■ 令和 5 年度研究助成受賞者表彰

座長：大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学 土岐祐一郎

「胃内視鏡的全層切除術における Virtual Reality (VR) 技術を応用した手術ナビゲーションシステム開発のための基盤研究」

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 魚住 健志

**14:55～15:25**

---

■特別講演「良性食道疾患の内視鏡治療の展望」

座長：大阪医科大学 先端医療開発学講座 樋口 和秀

演者：昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋

**15:25～16:05**

---

■パネルディスカッション

座長： 杏林大学 消化器・一般外科 阿部 展次

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 島村 勇人

① 「双手式管腔内内視鏡手術用ダブルルーメンオーバーチューブを用いた仮想高難度胃 ESD:

生体動物検証試験」

香川大学医学部 消化器・神経内科 中谷 夏帆

② 「保険適用後に内視鏡的逆流防止粘膜切除術（ESD-G 法）を施行した6例での背景因子の検討」

大阪医科大学 内科学Ⅱ 佐々木 駿

③ 「上部消化管内視鏡治療における術中穿孔に対するリスクヘッジとしての pre-looping EMR を行った2例」

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 魚住 健志

④ 「上部消化管内視鏡治療における Loop9、Loop11による粘膜閉鎖」

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 田中 一平

⑤ 「当科における胃粘膜下腫瘍内視鏡切除への飽くなき挑戦」

大阪国際がんセンター 消化管内科 上堂 文也

**16:05～16:10 休憩**

**16:10～16:40**

---

■スポンサードセミナー「消化器内視鏡領域における新たな止血術」

「PuraStat の有用性～治験の評価委員を経験して」

座長：がん・感染症センター 都立駒込病院 消化器内科 飯塚 敏郎

演者：福島県立医科大学附属病院 内視鏡診療部 引地 拓人

共催：株式会社スリー・ティー・マトリックス

16:40～17:25

■一般演題

座長： 大分大学医学部附属病院 消化器外科 白下 英史  
大阪医科大学病院 消化器内視鏡センター 岩坪 太郎

① 「新規粘膜下局注材 (PuraLift<sup>®</sup>) の開発から上市まで」

群馬大学大学院医学系研究科 消化器・肝臓内科学 春日 健吾

② 「咽頭食道接合部の医原性膜様狭窄に対して経口的に治療した1例」

杏林大学 消化器・一般外科 竹内 弘久

③ 「食道亜全摘術の胃管吻合完全閉塞に対しランデブー内視鏡法にて再開通した1例」

宮崎大学 消化器内科 鈴木 翔

④ 「内視鏡用視野確保ゲルを用いた内視鏡的静脈瘤穿刺硬化療法

～ Gel Immersion EIS について～」

大阪医科大学 第二内科 菅原 徳瑛

⑤ 「当院における早期胃癌に対する LECS の検討」

第一東和会病院 消化器内科 高山 和樹

⑥ 「胃癌手術時の自動縫合器に癌細胞は付着しているのか - 縫合器の洗浄細胞診 -」

杏林大学 消化器・一般外科 大木亞津子

17:25～17:30

■閉会挨拶

当番世話人：大阪医科大学 先端医療開発学講座 樋口 和秀